

令和4(2022)年度 事業報告書

1. 第64回日本レコード大賞

2022年12月30日、初台の新国立劇場・中劇場において開催し、TBS系列のテレビとラジオで放送された。

日本レコード大賞 『Habit』 SEKAI NO OWARI

最優秀新人賞 田中あいみ

日本作曲家協会選奨 藤井香愛

2. 『日本作曲家協会音楽祭・2022』

2022年10月3日（月）、東京都北区の北とぴあさくらホールで開催した。
このコンサートの模様は11月3日（水・祝）16時30分より、BSテレビ東京で放送された。

〈出演者〉 川中美幸、美川憲一、三山ひろし、東京力車、高橋洋子、
一条貫太、門松みゆき、こおり健太

〈内 容〉

① 『ベストカラオケ賞』『ベストパフォーマンス賞』『ロングヒット賞』の発表
この賞は、幅広く日本の音楽界に目を向けて、ロングセールス部門、
有線放送部門、カラオケ部門で活躍した歌手に各賞1組ずつに贈る。

〈ベストカラオケ賞〉 「罎__こだま」 三山ひろし

〈ベストパフォーマンス賞〉 「Sole! ～おまんた囃子～」 東京力車

〈ロングヒット賞〉 「残酷な天使のテーゼ」 高橋洋子

② 『日本作曲家協会音楽祭奨励賞』の発表

この賞は、新人からベテランまで、現在活躍中で今後とも活躍が期待される
歌手を、各レコード会社から募り、その中から5組程度を出場させ、歌手に
歌唱の場を提供すると共に、全員に奨励賞を贈る。

令和3年度は、4組を選出した。

〈受賞者〉 一条貫太、門松みゆき、こおり健太

③ 『特別選奨』の発表

この賞は、長年にわたる実績実力を備えた歌手に贈る。

〈受賞者〉 美川憲一、川中美幸

昨年度は、上記2名が選出され、音楽祭後半では、それぞれによるスペシャル
ステージが行われた。

3. 『ソングコンテストグランプリ・2022』

山本譲二さん(テイチクレコード)を対象歌手として、1月15日から詩の募集を開始し、3月25日の選考会の結果、2作品が最優秀作詩賞に決定した。

この2編の詩を課題詩として、4月20日より当協会会員のみならず広く一般からも作曲募集を行った結果、「人生ごよみ」会員・132作品、一般・163作品。「睡蓮」会員・108作品、一般169作品、合計572作品の応募があった。

作曲作品の選考会は、6月30日・7月1日の両日行われた。

最終選考は、テイチクレコード制作スタッフ、事務所、及び協会ソングコンテスト委員会の協議によって行われ、その結果は下記の通りである。

◆ グランプリ 「睡蓮」

作曲：村田誠一（会員）
作詩：結木 瞳

◆最優秀作曲賞 「人生ごよみ」

作曲：西尾澄氣^{スミキ}（一般）
作詩：ごとう順

◆優秀作曲賞 「睡蓮」

^{キシダタエコ}岸田妙子（会員）
^{オオムラユウキ}大村友希（会員）
^{コバシコウジ}小橋浩司（会員）
^{エグチ タカノリ}江口隆法（一般からの応募）

「人生ごよみ」

^{タマダ ツヨシ}玉田剛士（会員）
^{イシダ ミツテル}石田光輝（会員）
^{ナンブ ナオト}南部直登（会員）
^{ヨシオカ シンゴ}吉岡重雄（一般からの応募）

なお、今年度ソングコンテストのグランプリ受賞曲の「睡蓮」と最優秀作曲賞受賞曲の「人生ごよみ」（歌唱：山本譲二）は、令和4年9月28日、テイチクエンタテインメントより発売された。

4. 社会福祉委員会

社会福祉委員会主催の「第1回オリソンマーケット&研究会」は、2022年12月19日(月)、JASRAC けやきホールにおいて開催された。

この催しは「新しい時代に向けた作品作り」をテーマに事前に募集した応募作品の中から15作品を選び、生伴奏で歌唱された作品をレコード会社、出版社など7社のプロデューサーやディレクターの皆さんに聞いて頂き、自由かつ闊達な意見を頂く勉強会であった。

5. 研修旅行会

今年度は、コロナウィルス感染拡大のため、研修旅行は中止となった。

長引くコロナ禍で、2年も研修旅行会が開催できなかったが、新しい時代の作曲活動の研修の場となる「2022年交流会&シンポジウム」を開催した。

5名の会員の「活動報告」「作品発表のパフォーマンス」に加え、作詩家協会幹部2名、レコード会社のディレクター4名をお招きして、現状の音楽業界、そしてこれからの音楽業界についての「シンポジウム」を開催し有益な研修の場が得られた。

6. デジタル委員会

2022年10月1日から、ホームページを全面的に改訂し、レコード大賞、音楽祭、ソングコンテスト、社会福祉セミナー、研修委員会などの主要な事業内容を一新されたデザインで公開した。

また、会員ページも開設し、充実した公式サイトとして、アクセス数も大幅にアップした。

ユーチューブ公式チャンネルを開設し、会長、理事長の挨拶・協会の紹介をはじめ、音楽祭の紹介、ソングコンテストの募集など、約80本の動画をアップして、約2,800名のチャンネル登録数を獲得、まだわずかではあるが、広告収入得られる事業へとスタートが切れた。

7. 会報の発行

- ・ 第209号/2022年6月13日発行
- ・ 第210号/2022年9月15日発行
- ・ 第211号/2022年11月29日発行
- ・ 第212号/2023年2月7日発行

8. 総会・理事会・各委員会の開催について

- 総会 2022年5月16日(月) JASRAC けやきホールにて開催
- 理事会 年11回実施
- 委員会 運営/レコード大賞/音楽祭/ソングコンテスト/社会福祉/研修/編曲/広報/資格審査/会務委員会/デジタル委員会、創立65周年記念事業実行委員会等を随時開催。

9. 会員の異動について(2022年度末現在)

- ・ 会員数462名(入会31名、退会・逝去等35名)